

兵庫県立リハビリテーション中央病院

整形外科

指導担当医（役職）

高橋 光彦（整形外科部長）

実習概要

実習コース

2週間コース・4週間コースどちらも可

概要

整形外科医の一員として当院の診療に参加します。数人の入院患者を受け持ち、術前計画の立案と手術前診察、各手術に助手として参加します。術後は引き続き患者診察を行っていただきながら、リハビリテーションにも立ち会って機能回復を確認していただきます。担当患者さんについては、カンファレンスで手術計画のプレゼンテーション、術後には手術内容と経過の報告を行います。運動器の診察（神経所見診察も含めて）には独特のものがありますが、スタッフの指導を受けていただきながら、またプレゼンテーションも通じて、知識を身につけていただきたいと思います。

実習スケジュール

- ・手術参加：月・木：主にスポーツ整形外科の手術；火・木：主に人工関節置換術
- ・外来見学並びに診察への参加：月～金にて整形外科各分野の専門外来、また月・火・木17時よりスポーツ整形外科夜間診療も行っています
- ・カンファレンス：水曜日16時30分より
- ・入院患者さんの診察・整形外科各種検査（脊椎造影・運動器エコーなど）：スタッフと連携を図って随時実施

学生へのメッセージ

当院整形外科の特徴は、手術的治療からその後のリハビリテーションを経て自宅生活が送れるまで、患者さんの一貫した治療経過をみていただけることにあります。急性期病院の殆どは、手術後全身状態が落ち着くとリハビリテーションは他院に送ってしまい、その後の経過をみないまま過ぎていきます。

また、現在の医療では根治できない外傷や疾病のため障がいが残っている患者さんに対して、社会復帰を目標にリハビリテーションを行っています。患者さんの日常生活活動に直結する医療を実践している場面を経験していただけます。病院名の通り、兵庫県におけるリハビリテーションの中核施設として、ロボット機器の導入などリハビリテーション分野における最新の技術をみていただけます。

2021年より当院に開設されたスポーツ医学診療センターでは、オリンピック出場を目指すトップアスリートからスポーツ愛好家までを幅広い対象に、手術も含めたスポーツ整形外科治療を行っております。整形外科は今後も益々ニーズが高まると思われる分野であり、皆さんが興味をもって研鑽にお越しいただくことをお待ちしております。